

女性と男性で輝く社会へ ～紅一点じゃ、足りない。×家事場のパパヂカラ～



男女共同参画

第1部 基調講演1

女性が輝く社会を 目指して



講師
森 まさこ
(もり まさこ) さん
[内閣府特命担当大臣
(男女共同参画) 兼
女性活力・子育て支援担当大臣]

女性が輝く社会を実現するには、男性の働き方や意識を変えることが大切です。アベノミクスでも女性の活躍が重要視されています。そのため国からも経済界へ向けて役員・管理職への女性登用を要請しています。近年、女性の就業者数が増加し、民間企業の管理

職の女性比率や子育て期の女性の就業率も上昇してきました。

今後は育児・家事支援環境の拡充や、企業での女性登用を促進するための環境整備、税制や社会保障制度の見直しなどをさらに推し進めます。

第1部 基調講演2

豪州における 女性活躍推進の取組 ～女性の活躍促進に向け 男性にできること～



講師
ブルース・ミラー
(ぶるーす みらー) さん
[駐日オーストラリア大使]

企業においてジェンダーの平等を実現するには、男性リーダーの役割が大きく、組織の中核から意識を変えることが必要です。オーストラリアでも女性の社会進出がまだ十分ではありませんが、近年MCC (Male Champions of Change) という官民の要職にあ

る男性リーダーの会が発足しました。男性の行動改革によって女性の社会進出が進むと、企業組織の業績や生産性が向上して人材確保にもつながります。女性が経済的・政治的・社会的に対等な権利を与えられて初めて持続可能な成長が実現します。

第2部 パネルディスカッション

【ポイント】

- 企業トップのリーダーシップとは？
- 女性の登用促進は？
- 男性の働き方は？
- 働きやすい職場とは？



パネリスト
岡藤 正広
(おかふじ まさひろ) さん
[伊藤忠商事株式会社
代表取締役社長]



川村 隆
(かわむら たかし) さん
[株式会社日立製作所
相談役]



白井 明子
(しらい あきこ) さん
[株式会社ローソン
マーケティング本部マネジャー]



塚越 学
(つかこし まなぶ) さん
[特定非営利活動法人
ファザーリング・ジャパン理事]



コーディネータ
飯田 香織
(いいた かおり) さん
[NHK 報道局経済部副部長]

「女性と男性で輝く社会」をテーマに、女性の登用を促進するには何が必要かを考え、各パネリストが取組事例や今後の目標などを発表しました。その後は、男性の働き方や男性リーダーのあり方について話し合われました。

女性活躍支援の新たなステージ

—岡藤さん

これまで女性が活躍できる分野への重点配属など、各自の適性を見極める現場視点に立った施策で、個別支援を重視してきました。さらに、男性側の意識改革や朝型勤務など働き方の改革を行い、「働きがいのある会社」を目指しながら支援を続けています。

経営戦略としてのダイバーシティ推進

—川村さん

近年、女性経営リーダーの確保・育成や、32万人が働くグループ全体での取り組みに力を入れています。女性リーダーによる講演や経営の提言などを行うミーティングや、グ

ループ各社の女性活躍ランキングなどを実施するなかで、楽しみながら活躍する女性が出てきています。

私がマネージャーになるまで

—白井さん

女性キャラクター「ローソククレー」あきこちゃん」や、新職場復帰システム「スマートウーマン推進プロジェクト」に関わりました。女性の先輩社員からアドバイスを頂いたり、周りに女性管理職が増えてきたりして、今度は私もそうなりたいと思いマネージャー職に就いています。

イクボスとは

—塚越さん

イクボスは、会社の成果を上げながら、部下やスタッフのWLB(ワーク・ライフ・バランス)にも配慮する上司です。そのためには、上司がイクボスのお手本となるように、部下から働きかける必要があります。上司と部下がお互いにコミュニケーションを大切にし、仕事をチームでシェアすることが重要です。